

## 個別受注・多品種少量生産向け「rBOM GP」シリーズの販売開始 ～外貨・多言語/クラウド対応。導入期間も大幅に短縮～

大興電子通信株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:津玉高秀、以下大興電子通信)は、個別受注型生産管理システム「rBOM(アール・ボム)」の新シリーズとして、「rBOM GP(アール・ボム ジーピー)」を2014年4月1日より発売します。

「rBOM」は、大興電子通信が開発・販売する「個別受注・多品種少量生産」の製造業に特化した生産管理システムで、2001年の発売以来170本以上の導入実績があります。

導入企業からは、設計部品表から製造部品表までをシームレスに連携し管理する「リアルタイム統合部品表(統合BOM)」の構築がシステムによって容易にできることに対して高い支持をいただいております。

新シリーズ「rBOM GP」は、リアルタイム統合部品表など従来の「rBOM」機能に加え、海外拠点で利用できるよう、外貨および多言語に対応しております。導入作業の標準化を行うことで従来、1年程度かかっていた導入から本稼働までの期間を標準で4ヶ月程度まで短縮できます。

また、クラウド環境での利用も可能としております。そして、量産向け生産管理システムや原価管理システムなどの連携機能を強化することで、全社導入だけでなく部門システムとしての利用も容易になりました。

中小製造企業が導入しやすいように価格も大幅に抑え、標準導入価格は500万円～を予定しております。

大興電子通信では、直販および代理店販売を合わせ、400本の販売を計画しております。

以上

### ＜会社の概要＞

- (1)商号 : 大興電子通信株式会社
- (2)代表者 : 代表取締役社長 津玉高秀
- (3)本社所在地 : 東京都新宿区揚場町2-1 軽子坂MNビル
- (4)設立 : 1953(昭和28年)年12月1日
- (5)主な事業内容 : システムインテグレータ
- (6)資本金 : 36億5,425万円
- (7)株式 : 東京証券取引所市場第二部(証券コード8023)
- (8)URL : <http://www.daikodenshi.jp/>

大興電子通信株式会社は、中堅の製造業や流通業、サービス業を中心とした約20,000社のお客さまに、システムの構想段階から、ICT資源の調達、ソフトウェアの開発、ネットワークの構築やセキュリティ対策の実装、保守・運用に至るまでをワンストップで提供するシステムインテグレータです。

### ＜本件に関するお問い合わせ＞

大興電子通信株式会社  
製造コンサルティング部  
担当: 田幸(たこう)、泉原(いずみはら)  
Tel: 03-3266-8365  
E-mail: [rbom@daikodenshi.co.jp](mailto:rbom@daikodenshi.co.jp)  
URL : <http://www.rbom.jp>